

社会福祉法人 文京槐（えんじゅ）の会



しあわせの木

【槐（えんじゅ）の木】マメ科に属する樹木の名称です。
その葉は殺菌に用いられるなど大切にされており、
「しあわせの木」とも呼ばれています。

23号

発行年月 平成30年5月

30年度がスタートしました！！



理事長ご挨拶

しいなゆうじ
椎名裕治理事長



本年4月に理事長に就任いたしました。毎日、利用者の皆さんの元気な様子や笑顔に接することのでき、就任後1か月半を経過したところですが、やりがいと楽しさを感じております。

文京槐の会では、平成3年の発足以来、様々な障害者・児の支援に取り組んでいます。平成27年度からは、利用者のご家族や地域の皆様、後援会の方々のご理解、ご支援のもと、小石川4丁目に多機能事業所「は～と・ピア2」を開設し、生活介護事業と就労移行支援事業を実施するとともに、グループホーム「陽だまりの郷」を開設しました。特に、「えんむすび」の中華弁当は、その美味しさから評判を得ておりますが、地域とのつながりのきっかけとしても大切な取り組みとなっております。

さて、障害福祉を取り巻く環境は、法整備の進展もあり、大きく変わってまいりました。この4月にも、法定雇用率の引き上げや改正障害者総合支援法が施行されたところです。一方、メディアでは、障害者・児へのあたたかいニュースもありますが、虐待報道も後を絶たず、心が痛みます。今後、2020年東京パラリンピックに向け、国等の取り組みも加速されると思いますが、障害理解が大幅に進むことを願っております。

文京槐の会では、利用者の個人の尊厳を大切に、利用者の意向を尊重した支援に努めるとともに、障害のある人となない人が共にいき、一人ひとりが大切にされる地域共生社会の実現を目指し、事業や施設運営を進めております。今後も、職員一丸となって地域の障害者・児の福祉向上に向け、全力で取り組んでまいりますので、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

平成27年4月から基幹相談支援センターで相談員の仕事を担当している海老名大です。

開設当初は皆さんとお会いできない日々でかなり寂しく感じましたが、そうも言っていない業務量と自分自身の力不足を痛感する日々であつたという間に4年目となりました。

《どんなに困っても、文京区には相談を聞いてくれるところがある。》 そういう地域づくりを目指して、日々頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



職員紹介

文京区障害者

基幹相談支援センター

えびなだい
相談支援専門員 海老名大

6年前に、つつじルームで勤務をしていました。その後、他の福祉施設で勤めておりましたが、昨年6月よりは～と・ピア2で、そして11月より藤の木荘の勤務となりました。

大好きな文京槐の会で、再び働けることに感謝しております。

また、3月に一児の父となり、粉骨砕身する想いで日々の業務に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



新規職員紹介

文京藤の木荘

せきりょうた
支援員 関亮太

みなさまはじめまして！2月より入職いたしました、日置健太です。

学生時代3年間は～と・ピアで非常勤として働いた後、有料老人ホームで8年間介護職員、内1年はケアマネージャーを兼任していました。

まだまだ慣れないこともあるかとは思いますが皆様により良い支援が提供できるよう頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



新規職員紹介

は～と・ピア2

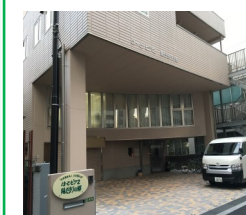
ひおきけんた
支援員 日置健太



本部 大塚施設

【は～と・ピア】
通所生活介護
【文京藤の木荘】
短期保護事業
【くっしょん】
移動支援事業・居宅介護事業
【あくせす】
一般相談・特定相談

住所：〒112-0012 東京都文京区大塚4-21-8
TEL：03-3943-4300



小石川施設

【は～と・ピア2】
通所生活介護・就労移行支援
【陽だまりの郷1・2】
グループホーム

住所：〒112-0002 東京都文京区小石川4-4-5
TEL：03-6801-8571

【編集後記】

5年間、大塚のは～と・ピアで働き、この4月より、小石川のは～と・ピア2に異動になりました。新しい出会いもあり、利用者、ご家族の方々や職場の仲間の方達のおかげで毎日がとても充実しております。

話は急に変わりますが、来月からロシアW杯が始まりますね！！サッカーが大好きな私としては、興奮の1ヵ月になりそうです。

「頑張れ！ニッポン！！」 は～と・ピア2 市川 敦

【お問い合わせ先】

〒112-0012

東京都文京区大塚4-21-8

TEL:03-3943-4300

FAX:03-3943-4330

E-mail: enju@tcn-catv.ne.jp

http://www.enjunokai.com/

エーザイ株式会社

h h c 共同化研修のご紹介



エーザイ株式会社

わたなべみさこ さま
渡辺美砂子 様

昨年より、エーザイ株式会社様のhhc共同化研修の受入を行っています。は〜と・ピアとは〜と・ピア2で利用者の皆さんと一緒に活動に参加していただき、今までに18回で178名が参加されております。

エーザイの社名には、「製薬」という言葉はありません。なぜなら、私たちが本当に創りたいものは、薬とその先にある、病気や障がいをもつ方々やご家族のかけがいのない希望に満ちた毎日だからです。「患者様の真の思いは?」「ご家族の心からの願いは?」その思いや願いを希望に変えていくために、チャレンジし続けています。これが私たちのめざすhhc(ヒューマン・ヘルスケア)です。

エーザイでは、企業理念であるhhcを実現するために、社員一人ひとりが「知識創造理論」に基づき、日々業務に取り組んでいます。その起点となるのが「共同化」、すなわち病気や障がいをもつ方々の傍らに寄り添い共に過ごすことで、その人の喜怒哀楽や真実を知ることです。共同化によって患者様のニーズを満たすイノベーションの実現に向けた強い動機付けが生まれます。エーザイでは、あらゆる社内研修プログラムに患者様との「共同化プログラム」が盛り込まれています。また、毎年、就業時間の1%をチームや組織単位で共同化の時間に充て、新たな価値創造に繋げる活動(hhc活動)が世界中で展開されています。

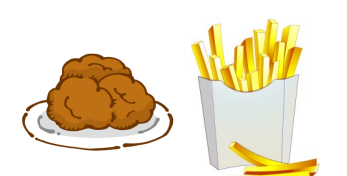
このように各地で様々な活動が行われている中、エーザイの長い歴史を共有し、今も多くの社員の活動の拠点となっている文京区で、地域の方々とともに行うhhc活動の機会を模索していました。そんな折、車椅子を囲んで通行する方々を本社のすぐ近所でお見かけしたことがきっかけで、驚くほど近所に障がいを持つ方の施設があることを知りました。ご施設の玄関前で送迎車を洗いながらご利用者様に語り掛ける男性に声をかけると、すぐにご施設内を案内していただき、hhc活動についてお話し申し上げたところ、やってみましょうと同意してくださいました。それが、は〜と・ピア2さん、そして松下施設長様との出会いでした。以来、1年間で共同化プログラムとして100名を超える社員が文京槐の会でご利用者様と共同化を行い、さらに、多くの社員が組織hhc活動として自主的に独自の活動を行っています。

参加した社員からは、様々な感想が寄せられています。疾患や障がいでは括るのではなく一人ひとりの個性を観ることが大事、際立つ能力を活かせる場をつくりたい、職員の方の目配りの細やかさに感銘した、など。ある社員は、自分の内なる偏見に気づかされ悩み中と打ち明けてくれました。共同化は、人を知り自分を知る機会でもあり、次の一步を踏み出す源となるようです。

文京槐の会とエーザイのつながりは始まったばかりです。「私たちからはこう見える」「こんなことしてみませんか」など双方忌憚ない意見を交わし取り入れながら、ご利用者様とここに集う仲間たち、その先にある世界で暮らす人々のかけがえのない毎日につながるチャレンジをしてまいりたいです。

3/31~4/1

文京さくらまつりのご報告



3月31日と4月1日、最高のお花見日和の中で文京さくらまつりに参加しました。おかげ様で、唐揚げ、フライドポテト、揚げシュウマイなどのおつまみ類は両日ともに完売でした。

『このキーホルダーはいつもはどこで売っているんですか?』と、とても嬉しくなるお問い合わせも頂きました。売り上げが伸びるのも嬉しいですが、こういった機会に利用者のみなさんの普段の活動を地域の皆様に知って頂けるのは本当に素晴らしいことだと思いました。

本当にありがとうございました。おまつりに参加した皆さん、お疲れ様でした!!

は〜と・ピア 花見

新宿御苑・播磨坂



は〜と・ピア2 花見

小石川植物園



5/11 は〜と・ピア2 ディズニーランド旅行



今年度はは〜と・ピア2では、初めてディズニーランドへの外出を行いました。当日は晴天の青空で、入園してからすぐに、みなさんは、笑顔いっぱいになりました。アトラクションを楽しんだり、レストランの食事を楽しんだり、ショッピングを楽しんだり、各々の楽しみ方で1日を満喫しました。